Interview of The Artisan Spirit

職人に訊く

技から伝わる心意気

依頼の全てが腕の魅せどころ 横戸建設にしかできない仕事を

「私の宝は、お客様とのつながりと父から受け継いだ職人の生き様です」

── Interview of The Artisan Spirit ──

一般住宅からアミューズメント施設まで、幅広い建物を扱っている「横戸建設」。素早い対応と確実な施工で、顧客からの信頼が厚く多くのリピーターに恵まれている。父親の背中を見て建設業を志して以来、一直線に歩んできた横戸代表にお話を伺った。

代表　**横戸 雄一**

COMPANY PROFILE

山形県知事許可
（般 -21）第500985号

横戸雄建設

山形県南陽市池黒 1343-1
TEL 0238-47-3054
MOBILE 080-1820-7208

吉沢　まずは、横戸代表の歩みから伺います。

横戸　私は幼いころより、建設業を営んでいた父の職人としての物づくりに対する姿勢に憧れていました。ですから学業修了後は、同じ道を選んだのです。父も在籍していた建設会社で７年半の修業を積み、その後は他社でさらに修業を重ねました。そしてその中で関わってきたお客様や関係業者の方々から「独立するなら後ろ盾になろう」と声を掛けてもらえるようになりまして、７年前に独立し、自分で「横戸建設」を始めたのです。現在父は昔の経験を活かし、顧問として私を支えてくれています。

吉沢　主にどのような建築を手掛けておられるのでしょう。

横戸　基本は一般住宅です。最近は様々な情報が手に入るので、建築や住まいに関して詳しいお客様も多いですね。しかし、流行や上辺だけの情報では、条件や環境に合わず、お客様が求めている状態にならないこともあります。お客様の希望を形にするため、ご予算、環境に合った提案をし、造ることが、経営者として、そして職人としての腕の見せどころなんです。職人魂に火が着きますね（笑）。我々は経験を活かして、流行だけでなく、各地の風土に合った「住みやすく、長持ちする家」を建てる必要があるのです。その上で常に迅速・丁寧な施工を行うことをモットーとしています。お陰様で、創業当初から現在までを振り返ってみると、リピーターとなって下さる方の数が多い！　とてもありがたいことです。

吉沢　手掛けたものがそのまま宣伝になっているのでしょうね。営業活動は他にも行っていらっしゃるのでしょうか。

横戸　ええ。実は私はボウリングが趣味でして、そのつながりで、様々なアミューズメント施設のリフォームやメンテナンスなどもご依頼いただいております。そういった人とのつながりが、私の何よりの宝ものなんです。

吉沢　お話も尽きませんが、最後に夢をお聞かせ下さい。

横戸　お客様の側に立って、快適な空間づくりを一緒に考えていけるような、「住まいづくりの相棒」を目指しています。そのためにも、うちに頼めば大丈夫と言っていただけるようにこれから益々力をつけていきたいです。

吉沢　ありがとうございました。

（取材／ 2010 年 5 月）

校正用原稿

対談を終えて

「お父様から職人魂を受け継いだと語って下さった横戸代表ですが、決して寡黙ではなく良い意味で少し砕けた雰囲気を持っておられる方。腕前の確かさはもちろん、その人柄でも依頼を増やしていらっしゃるのだと感じました」

ゲスト　**吉沢 京子**

＊こちらの記事は【http://www.kokusaig.co.jp/1008/jn_yokotokensetsu/】でもご覧いただけます。